



第17回 パネル調査・カンファレンス

日時：2017年10月15日(日) 13:00～16:45

会場：一橋講堂 中会議場1・2

13:00-13:05 開式の辞

司会: チャールズ・ユウジ・ホリオカ(公益財団法人アジア成長研究所)

13:05-13:30 「就業、結婚、出産に関する意思決定の国際比較
——日本、韓国、台湾のパネルデータを用いた実証分析」

萩原里紗(明海大学経済学部)

13:30-13:55 「婚姻状況と家事労働 —— 東大社研パネルを用いた検討」

○柳下実(首都大学東京大学院人文科学研究科)
不破麻紀子(首都大学東京都市教養学部)

13:55-14:20 「血液型と献血行動——純粹利他性理論の検証」

○佐々木周作(日本学術振興会)
船崎義文(大阪大学大学院経済学研究科)
黒川博文(日本学術振興会)
大竹文雄(大阪大学社会経済研究所)

14:20-14:30

休憩

司会: 三輪哲(東京大学社会科学研究所)

14:30-14:55 「妻が働くことは所得格差を生み出すのか？」

○坂本和靖(群馬大学社会情報学部)
森田陽子(名古屋市立大学経済学研究科)

14:55-15:20 「既婚女性の働き方と健康状態」

○小原美紀(大阪大学大学院国際公共政策研究科)
塗師本彩(大阪大学大学院経済学研究科)

15:20-15:30

休憩

15:30-15:50 「消費生活に関するパネル調査」の25年を振り返る

公益財団法人 家計経済研究所 研究部

司会: 永井暁子(日本女子大学人間社会学部)

15:50-16:35 パネルディスカッション 「パネル調査の現在・未来」

樋口美雄(慶應義塾大学商学部)
石田浩(東京大学社会科学研究所)
北村行伸(一橋大学経済研究所)

16:35-16:45 閉式の辞

※ ○印が発表者です。

【お申し込み・お問い合わせ】 公益財団法人 家計経済研究所

電話 03(3221)7291 FAX 03(3221)7255 E-mail info@kakeiken.or.jp

【主催】：公益財団法人 家計経済研究所

【共催】：慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター・一橋大学経済研究所・東京大学社会科学研究所
大阪大学社会経済研究所行動経済学研究センター